

# 竜ヶ崎二高だより No. 9

令和2年1月31日発行

## 医学の進歩に期待

校長 宮本 順紀

年明けにふさわしいかどうか分かりませんが、今回のテーマは「がん」です。日本人の死亡原因の第1位は「がん」です。2017年のデータですと、死亡者のうち27.9%が悪性新生物、つまり「がん」によって亡くなっています。15.3%の心疾患、8.2%の脳血管疾患が続きます、老衰は7.6%です。このデータを見ると、自分も健康を大切にしないといけないと改めて思わざる得なくなります。男女で比較すると、男性の悪性新生物による死亡率は31.9%で、女性の23.5%よりも高い数字になっていますので、ますます気になってしまいます。一方で、医学の進歩もめまぐるしく、早期発見・早期治療ができれば「がん」の治療は体への負担が少なく、克服することもかなりできるようになってきているようで、早期発見・早期治療であれば9割が治るとする考えもあるようです。

昨年末に、「がん」の早期発見に関して、とても気になるニュースを知りました。「東芝」が開発しているのは、血液1滴でステージ0から99%の確率で13種類の「がん」を発見できるという分析器です。血液中の「マイクロRNA」という物質を検出することで「がん」の発見が可能になるという仕組みだそうです。他社でも同様の研究を進めているようですが、この研究の場合、採決から2時間以内で検査結果が出るという点で優れているそうです。今年から実証実験に入ります。来年には人間ドックなどで実際に使えるように研究を進めているそうです。

他にも、「線虫」を利用し、尿を検査することで15種類の「がん」の発見が可能になるという研究も進んでいるそうです。こちらも86.8%の確率で「がん」を発見することができたそうです。こちらは生物学研究者の広津崇亮さんという方が「HIROTSU」というベンチャー企業を立ち上げ、約25年かけて線虫を研究してきた結果が実ったそうです。今年実用化され、8,000円から9,000円のコストで検査ができるそうです。「N-NOSE」と呼ばれる検査です。手間も時間もかからず、尿1滴で済むので、痛みも不要です。15種類の「がん」について高リスク判定を出すことが可能ですが、どの「がん」なのかはさらに検査が必要になります。しかし、ステージ0の段階で早期発見すれば、それだけ、治療は体への負担が少なく、コストも少なくて済みますし、治る可能性も高まるわけですから、「がん」による死亡率を下げることに繋がるものではないかと思えます。

「東芝」の血液1滴を分析する方法にしても、「線虫」を利用した「N-NOSE」にしても地道な研究の成果が人の役に立つ段階になってきた例です。「希少がん」についてはまだ検知できるかわかっていないようですので、今後の研究の進展を見守りたいと思いました。いずれも命を守ることに役立つものですので、こういうイノベーションがさらに後続くことを期待したいと思います。



## 2学期終業式、3学期始業式が行われました



12月23日(月)、終業式が行われました。式に先立ち、生徒会任命式が行われ、6名の役員が宮本校長から任命書を渡されました。続いて伝達表彰が行われ、漢字検定、商業並びに家庭科関係の検定1級合格者が壇上にあがりました。部活動・コンクールでは、演劇部の県大会優秀賞、書道部の県展入選、をはじめ商業部の簿記コンクール3位入賞、第7回コロッケフェスティバル in 龍ヶ崎 コロッケNo1コンテストの龍ヶ崎市長賞、茨城県エコレシピコンテスト優秀賞、茨城県高校英語スピーチコンテスト優良賞の表彰が行われました。

1月8日(水)には始業式が行われ、宮本校長から初夢について生徒間で話し合いの時間を取ったのち、2020年春にサービス開始を予定している次世代ネットワーク(第5世代移動通信システム=5G)や「CES 2020 トヨタプレスカンファレンス 豊田章男スピーチ」の内容を引用しながら最近のテクノロジーの進化について、生徒に問いかけました。



## 演劇部が関東大会に出場しました！



11月9(土)、10日(日)に小美玉市四季文化会館「みの〜れ」で行われた第33回茨城県高等学校演劇祭において、本校の上演作品『アニー・ローリー』が審査の結果「優秀賞」に選ばれ、第55回関東高等学校演劇研究大会に推薦されました。県大会出場校は12校あり、その内2校が上位大会へ選出されます。なお、本校の関東大会出場は12年ぶり3回目になります。

1月14日(火)に行われた壮行会で全校生徒の応援を受けて、



1月25日(土)・26日(日)に静岡県富士市文化会館「ロゼシアター」で行われた関東演劇研究大会に臨みました。本校の上演は1月25日(土)16:45~17:45、熱演の結果優良賞に輝きました。応援ありがとうございました。



## 人間文化科3年生の課題研究発表会が行われました



1月15日(水)の5、6時間目、人間文化科の3年生が課題研究の校内発表会を行いました。発表は、「パッチワーク」、「食物」、「被服」に分かれて行われ、人間文化科の1、2年生が先輩たちの発表を聴きました。

「パッチワーク」を課題研究

のテーマにした生徒たちは5名のグループで、「日本昔ばなし」をテーマに作業を進めました。

「食物」を課題研究のテーマにした生徒たちは、個人でテーマ設定を行い、テーマ設定の理由、テーマに沿って作った料理の紹介、考察などをパワーポイントを用いて行いました。

「被服」を課題研究のテーマにした生徒たちは、2~4名のグループを作り、2年次の1月から製作を開始し、課題研究の時間以外でも多くの時間をかけて完成させました。



## バスケットボール部が関東大会に出場！

1月11日(土)・12日(日)・18日(土)・19日(日)にかけて行われた茨城県高等学校新人バスケットボール大会において、2、3、4回戦と順調に勝ち進んで決勝リーグに進み、対戦成績を2勝1敗とし準優勝に輝き関東大会出場を果たしました。関東大会は2月8日(土)・9日(日)、山梨県甲府市で行われ、本校は初戦で神奈川県代表東海大相模高と対戦します。応援よろしくお願いいたします。